

1 平成28年度事業報告書

第1 基本財産

平成28年度末基本財産 3,940,161千円

運営基金	526,799千円
助成基金	3,413,362千円
再掲 保健福祉基金	2,379,070千円
子ども希望基金	1,034,292千円

※ 金額は、取得金額（基本財産元本）

第2 庶務の事項

1 役員・評議員構成

(平成29年3月31日現在,敬称略、五十音順)

役 職	氏 名	備 考
理 事 長	長 山 洋	社会福祉法人岩手県社会福祉協議会会長
理 事	木 村 宗 孝	一般社団法人岩手県医師会常任理事
	高 橋 喜 三 郎	一般社団法人岩手県芸術文化協会副会長
	高 橋 光 彦	公益財団法人岩手県体育協会副会長兼理事長
	千 葉 昭 好	一般社団法人岩手県社会福祉士会長
	根 子 忠 美	社会福祉法人岩手県社会福祉協議会専務理事
	藤 原 敬	株式会社岩手日報社常勤監査役
	細 川 倫 史	岩手県保健福祉部副部長
専務理事	佐 藤 勝	公益財団法人いきいき岩手支援財団事務局長
監 事	梅 木 敬 時	梅木敬時税理士事務所所長
	松 川 求	元岩手県環境生活部長
評 議 員	及 川 吏 智 子	公益社団法人岩手県看護協会会長
	佐 々 木 光 司	岩手町健康福祉課長
	佐 藤 達 夫	一般財団法人岩手県老人クラブ連合会会長
	菅 原 和 弘	岩手県中小企業団体中央会専務理事
	平 賀 圭 子	特定非営利活動法人参画プロジェクト・いわて理事長
	細 江 達 郎	岩手県立大学名誉教授
	米 田 ハ ツ 工	岩手県民生児童委員協議会副会長
	村 上 秀 樹	盛岡市保健福祉部長

2 理事会の開催状況

(1) 第13回理事会の開催及び決議の省略（定款第35条第2項）

ア 理事会決議のあったものとみなされる事項

議案第1号 評議員の決議の省略についての承認について

議案第2号 評議員の補欠選任について

議案第3号 理事の補欠選任について

議案第4号 決議のあったとみなす日

平成28年5月2日（月）

イ 決議のあったとみなす事項の提案者 理事 長山 洋

ウ みなし決議があった旨の理事会議事録作成者 理事 長山 洋

(2) 第14回理事会

ア 開催日：平成28年5月25日（水）

イ 開催場所：公益財団法人いきいき岩手支援財団研修室

ウ 議 事

議案第1号 平成27年度事業報告及び収支決算について

議案第2号 平成28年度補正予算について

議案第3号 収支予算書に対する注記について

議案第4号 国税関係帳簿書類の電子化について

議案第5号 第12回評議員会の開催日程について

(3) 第15回理事会

ア 開催日：平成28年6月21日（火）

イ 開催場所：公益財団法人いきいき岩手支援財団研修室

ウ 議 事

議案第1号 理事長（代表理事）の選定について

議案第2号 専務理事（業務執行者）の選定について

(4) 第16回理事会の開催及び決議の省略（定款第35条第2項）

ア 理事会決議のあったものとみなされる事項

議案第1号 評議員の決議の省略についての承認について

議案第2号 認知症介護に関する研修事業の変更に係る平成28年度事業計画の変更及び

平成28年度補正予算について

議案第3号 決議のあったとみなす日

平成28年11月11日(金)

イ 決議のあったとみなす事項の提案者 理事 長山 洋

ウ みなし決議があった旨の理事会議事録作成者 理事 長山 洋

(5) 第17回理事会

ア 開催日：平成29年3月14日(火)

イ 開催場所：公益財団法人いきいき岩手支援財団研修室

ウ 議 事

議案第1号 平成28年度補正予算について

議案第2号 平成29年度事業計画及び収支予算について

議案第3号 収支予算書に対する注記について

議案第4号 平成29年度資産運用計画について

議案第5号 役員及び評議員の報酬等並びに費用に関する規程の一部改正について

議案第6号 第14回評議員会の開催について

3 評議員会の開催状況

(1) 第11回評議員会の開催及び決議の省略(一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第194条)

ア 評議員会決議のあったものとみなされる事項

議案第1号 評議員の補欠選任について

議案第2号 理事の補欠選任について

議案第3号 決議のあったとみなす日

平成28年5月2日(月)

イ 決議のあったとみなす事項の提案者 理事 長山 洋

ウ みなし決議があった旨の評議員会議事録作成者 理事 長山 洋

(2) 第12回評議員会

ア 開催日：平成28年6月21日(火)

イ 開催場所：公益財団法人いきいき岩手支援財団研修室

ウ 議 事

議案第1号 平成27年度収支決算について

議案第 2 号 平成 28 年度補正予算について

議案第 3 号 収支予算書に対する注記について

議案第 4 号 理事の選任について

議案第 5 号 監事の選任について

議案第 6 号 評議員の選任について

(3) 第 13 回評議員会の開催及び決議の省略（一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第 194 条）

ア 評議員会決議のあったものとみなされる事項

議案第 1 号 認知症介護に関する研修事業の変更に係る平成 28 年度事業計画の変更及び平成 28 年度補正予算について

議案第 2 号 決議のあったとみなす日

平成 28 年 11 月 11 日（金）

イ 決議のあったとみなす事項の提案者 理事 長山 洋

ウ みなし決議があった旨の評議員会議事録作成者 理事 長山 洋

(4) 第 14 回評議員会

ア 開催日：平成 29 年 3 月 23 日（木）

イ 開催場所：公益財団法人いきいき岩手支援財団研修室

ウ 議事

議案第 1 号 平成 28 年度補正予算について

議案第 2 号 平成 29 年度事業計画及び収支予算について

議案第 3 号 収支予算書に対する注記について

議案第 4 号 役員及び評議員の報酬等並びに費用に関する規程の一部改正について

4 監事監査

(1) 実施：平成 28 年 5 月 17 日（火）

(2) 実施場所：公益財団法人いきいき岩手支援財団研修室

(3) 監査事項：平成 27 年度事業実施状況及び収支決算について

5 公益法人認定法に基づく立入検査

(1) 実施：平成 28 年 12 月 22 日（木）

(2) 実施場所：公益財団法人いきいき岩手支援財団研修室

- (3) 調査事項：① 運営組織の状況
② 事業活動の状況

6 監事による上半期会計監査

- (1) 実施：平成28年11月9日(水)
(2) 実施場所：公益財団法人いきいき岩手支援財団研修室
(3) 調査事項：平成28年度上半期の会計状況の確認

7 全国明るい長寿社会づくり推進機構関係

- (1) 平成28年度第1回全国明るい長寿社会づくり推進機構連絡協議会総会
開催日：平成28年7月4日(月) 場所：東京都
内 容：平成27年度事業報告及び決算報告等について
- (2) 北海道・東北ブロック明るい長寿社会づくり推進機構連絡協議会
開催日：平成29年1月18日(水)～19日(木) 場所：秋田市
内 容：全国共通課題協議及び研修等
- (3) 平成28年度第2回全国明るい長寿社会づくり推進機構連絡協議会総会
開催日：平成29年2月23日(木) 場所：東京都
内 容：平成29年度事業計画及び収支予算等について

第3 実施事業

1 健康いきがづくり支援事業(公益事業1)

[全ての人々が健康で生き生きと暮らすことができる地域社会の形成に寄与する事業]

1 少子高齢社会に対応する民間・地域等の取組み支援

(1) 「いわて保健福祉基金」助成事業(継続)

保健福祉又は地域福祉の増進を図るため、民間団体等が実施する先駆的、先導的な事業や高齢者の社会貢献活動に対して助成した。

ア 一般枠分	49 事業	34,402 千円
	(平成 27 年度	55 事業 52,819 千円)
在宅保健福祉普及向上事業	10 事業	8,104 千円
	(14 事業	15,618 千円)
健康、生きがづくり推進事業	22 事業	15,212 千円
	(25 事業	24,216 千円)
ボランティア活動活性化事業	9 事業	6,794 千円
	(8 事業	5,796 千円)
その他の事業	8 事業	4,292 千円
	(8 事業	7,189 千円)
イ 特別枠分(ご近所支え合い活動助成分)	55 事業	6,187 千円
	(61 事業	6,875 千円)

(2) 「いわて子ども希望基金」助成等事業(継続)

ア 「いわて子ども希望基金」

子育て支援や子どもの健全育成など、少子化対策の推進を図るため、民間団体等が実施する先駆的、先導的な事業に対して助成した。

① i・出会い応援事業	10 事業	2,283 千円
	(15 事業	3,204 千円)
② 地域子育て活動支援事業	26 事業	6,920 千円
	(34 事業	8,798 千円)
③ 子育てにやさしい職場環境づくり助成事業	10 団体	2,000 千円
	(5 団体	1,000 千円)

イ 経営者等セミナー開催事業（継続）

「ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）」への理解やその取り組み等を推進するため、企業や社会福祉施設の経営者等を対象に丸井グループ(株)丸井 取締役阿部和美氏 による講演を行なった。

11月24日 盛岡市「ホテルメトロポリタン盛岡ニューウイング」

参加者 50人（38人）

2 少子高齢社会に関する普及啓発

普及啓発事業（継続）

情報誌の発行、インターネット及び広報媒体の活用により、少子高齢社会に対する県民の理解と関心を深めるための啓発活動を行った。

ア 情報誌「いきいきイーハトーブ」の発行

4回発行（8月、10月、12月、3月） 各10,000部

イ ホームページの随時更新による最新情報提供

ホームページのアクセス数： 37,407件（34,803件）

3 高齢者等の健康の保持増進と生きがいの高揚推進

(1) 明るい長寿社会づくり推進事業

高齢者の健康の保持と生きがいの高揚を図るため、岩手県長寿社会健康と福祉のまつりの実施や第29回全国健康福祉祭（ねんりんピック）への選手派遣等を行った。

ア 第28回岩手県長寿社会健康と福祉のまつり事業（継続）

種 目 区 分	開 催 期 日	開 催 場 所 等	参 加 者 数
県 民 長 寿 文 化 祭	作品展	28. 6. 3 (金) ～5 (日)	盛岡市市民文化ホー ル(出展数 152 点) 1, 102 人 (1, 068 人)
	囲碁大会	28. 12. 4 (日)	盛岡市農林会館 48 人 (52 人)
	将棋大会	28. 7. 17 (日)	北上市総合福祉セン ター 48 人 (42 人)
	小計		1, 198 人 (1, 162 人)
県 民 長 寿 体 育 祭	スポーツ交流大 会(9種目)	28. 7. 30 (土) ～9. 12 (月)	盛岡市、遠野市、花巻 市、矢巾町、紫波町 1, 236 人 (1, 048 人)
	ふれあいスポ ーツ交流大会 (4種目)	28. 8. 7 (日) ～9. 19 (月)	盛岡市、花巻市 北上市 713 人 (754 人)
	いきいきシニ アスポーツ大 会(6種目)	28. 9. 3 (土)	盛岡市 1, 250 人 (1, 400 人)
	小計		3, 199 人 (3, 202 人)
合 計			4, 397 人 (4, 364 人)

イ 第29回全国健康福祉祭ながさき大会参加推進事業（継続）

10月15日（土）から18日（火）まで長崎県内で開催されたスポーツ交流大会等に
県選手団を派遣した。

派遣選手等 163人、役員等5人 計 168人（参加費用の1/3を補助）
(158人、 5人 計 163人)

4 高齢者等への総合的な支援

(1) 岩手県高齢者総合支援センター運営事業（継続）

（※当センターは県が平成 21 年度に設置し、当財団が運営を受託している。）

ア 一般相談

高齢者の生活全般に係る電話及び来所相談に支援相談員が対応した。

月曜日から金曜日の 9 時から 17 時まで実施 相談件数 1,754 件

(2,047 件)

イ 専門相談

弁護士、司法書士などにより専門性の高い法律、認知症、人生などの相談を実施した。 毎月 3 回 相談件数 215 件 (286 件)

ウ 特別相談（シルバー110 番特別相談デー）

老人福祉月間に合わせ、弁護士、医師などによる特別相談を実施した。

9 月 17 日（土） 相談件数 21 件 (37 件)

エ 地域包括支援センターからの相談への支援

地域包括支援センター職員からの相談に社会福祉士、保健師、介護支援専門員が対応した。 相談件数 161 件 (92 件)

オ 認知症対策事業

認知症の正しい知識と理解の普及啓発や認知症の人及び家族への支援を行った。

① 認知症の本人及び家族向け電話相談

平成 24 年 4 月に設置した「いわて認知症の人と家族の電話相談」

（電話 0192-25-1616）の運営を認知症の人と家族の会に委託して実施した。

相談件数 287 件 (292 件)

② 地域交流集会

認知症の人や家族等を対象とした「つどい」を県内 13 市町村で開催した。

147 回 参加者 981 人 (148 回 参加者 1,153 人)

③ セミナーの開催

県民に認知症理解と予防を普及啓発するため、いまいせ心療センター副院長 水野 裕 氏による講演等セミナーを開催した。

10 月 29 日 盛岡市「岩手県産業会館」 参加者 251 人 (567 人)

④ 認知症サポーター事務局の運営

認知症キャラバン・メイト養成研修 1 回 修了者数 76 人

(3 回 修了者数 177 人)

認知症キャラバン・メイトフォローアップ研修	1回	修了者数	27人
		(-)	
認知症サポーター養成講座の実施	21回	受講者数	731人
	(21回)	受講者数	904人)
市町村認知症サポーター事務局情報交換会の開催	1回		16人

(2) セミナー開催事業

高齢者権利擁護セミナーの開催

高齢者の虐待防止等に関わる高齢者の権利等の県民への理解の普及啓発を図るため、寸劇を行うとともに、弁護士・タレントの 北村晴男 氏による講演を行った。

12月6日 盛岡市「いわて県民情報交流センター」 参加者 412人（75人）

II 高齢者福祉サービス推進事業(公益事業2)

[高齢者等への保健・医療・福祉サービス等の質の向上に寄与する事業]

1 高齢者を支援する者の資質の向上を図るための研修事業

(1) 岩手県高齢者総合支援センター運営事業(継続)

ア 高齢者介護や相談等に必要な専門知識・技術を習得するための研修を実施し、高齢者への総合的な支援を行った。

① 地域包括支援センター等の職員研修 5回 587人 (7回 760人)

② 地域包括支援センターが実施する研修への講師の紹介等の支援
12回 参加者 559人 (11回 参加者 542人)

イ 権利擁護に関する研修

判断能力が十分でない高齢者の権利や財産を守る権利擁護に関する研修、事例検討会を広域振興局等と連携し実施した。 地域研修会 4回 212人 (4回 173人)

ウ 福祉用具・住宅改修に関する研修

要介護高齢者に適正な福祉用具の使用及び適切な住宅改修が図られるよう、福祉用具の使用及び住宅改修に関する知識、技術を習得するための研修を実施した。

① 福祉用具・住宅改修基礎研修 4回 191人 (4回 196人)

② 福祉用具・住宅改修専門研修 1回 48人 (1回 63人)

(2) 地域包括ケアシステム基盤確立事業(継続)

ア 地域包括ケアシステム情報提供事業

民生児童委員や老人クラブの役員の方等を対象とし、地域包括ケアシステムの普及啓発のための公開講座を開催した。 1回 135人 (1回 240人)

イ 認知症初期集中支援チーム運営等研修会事業

平成29年度末までに全市町村に設置することとされている「認知症初期集中支援チーム」の設置促進等に向けた研修会を開催した。 1回 84人 (1回 40人)

ウ 認知症地域支援推進員養成研修事業

平成29年度末までに全市町村に設置することとされている「認知症地域支援推進員」の設置促進等に向けた研修会及び連絡会を開催した。

① 認知症地域支援推進員養成研修・市町村研修 1回 71人 (1回 44人)

② 認知症地域支援推進員連絡会 1回 30人 (1回 35人)

③ 認知症ケア向上支援連絡会 1回 93人 (1回 34人)

エ 地域ケア会議活用推進事業

市町村または地域包括支援センターが開催する「地域ケア会議」の運営等について

助言を行うために専門職を派遣した。

3市町 4回(3市町 4回)(弁護士 2回(3回)、社会福祉士 2回(1回))

オ 生活支援サービスの充実・強化事業

介護予防事業へのリハビリテーション専門職の参画を推進するための研修会や市町村が新たに配置することとなる「生活支援コーディネーター」の養成を図るため研修会及び連絡会を開催した。

① 介護予防事業へのリハ職参画に係る研修会	1回 178人	(1回 192人)
② 生活支援コーディネーター養成研修会	1回 99人	(1回 125人)
③ 生活支援コーディネーター連絡会議	1回 61人	(1回 50人)

(3) 福祉用具・介護ロボット実用化支援事業(継続)

福祉用具・介護ロボットを介護現場への導入及び活用促進を図るため、公益財団法人テクノエイド協会(全国の福祉用具の中央団体)から交付金を得て実施した。

ア 体験会・展示会の開催

高齢者介護職員等を対象に2月8日に開催した。

盛岡市「ホテルルイズ」 参加者 180人(208人)

イ 福祉用具・介護ロボット試用貸出	介護老人保健施設1ヶ所
ウ アンケート調査の実施	県内介護保険施設234ヶ所
エ 常設展示	見学・体験者 385人(1,245人)

(4) 認知症介護に関する研修事業(継続ア～オ、新規カ)

認知症介護サービスを提供する管理者や介護従事者等に対し、認知症介護の質の向上を図るための研修を実施した。

修了者数: 908人(660人)

ア 認知症介護サービス事業開設者研修	1回 20人	(1回 25人)
イ 認知症対応型サービス事業管理者研修	2回 117人	(2回 149人)
ウ 小規模多機能型サービス等計画作成担当者研修	1回 34人	(1回 39人)
エ 認知症介護実践者研修	3回 399人	(3回 393人)
オ 認知症介護実践リーダー研修	1回 52人	(1回 54人)
カ 認知症介護基礎研修(新規)	3回 286人	(-)

(5) 権利擁護に関する研修事業(継続)

介護保険施設等の職員を対象とし、身体拘束廃止・虐待防止に向けた啓発を図るための研修を実施した。

修了者数: 154人(141人)

- ア 権利擁護推進員養成研修
身体拘束廃止等の取り組みを指導する職員を対象に実施
1回 70人 (1回 62人)
- イ 権利擁護看護実務者研修
医療的な観点から身体拘束廃止等の取り組む職員を対象に実施
1回 84人 (1回 79人)

(6) 介護予防研修事業 (継続)

市町村が実施する介護予防事業の充実を図るために、市町村や地域包括支援センター等職員に対し、介護予防関連プログラムの作成に必要な研修を実施した。

【研修内容】

- ア 栄養改善、口腔機能の向上
- イ 閉じこもり予防支援、生活不活発病予防支援
- ウ 認知症予防支援、うつ・自殺予防支援、介護予防事業の企画及び評価
9月29日～30日 参加者 544人 (415人)

2 介護支援専門員の養成を行う事業

(1) 介護支援専門員実務研修受講試験 (継続)

介護支援専門員となるための「実務研修」を受講するに際して、事前に介護支援専門員の業務に関する知識や技能を有することを確認するために試験を実施した。

- ア 実施時期：10月2日 (日)
- イ 受験者数：1,566人 (1,742人)、合格者数：162人 (207人)、合格率：10.3%
(11.9%)

(2) 介護支援専門員実務研修・現任研修等実施事業

ア 介護支援専門員実務研修事業 (継続)

介護支援専門員実務研修受講試験に合格した者を対象に研修を実施した。

- ① 実施時期：12月～3月 87時間
- ② 受講者数：155人 (213人)

イ 介護支援専門員更新研修・再研修 (継続)

実務未経験者で介護支援専門員証を更新する者及び介護支援専門員証を失効した後、再交付を希望する者を対象に研修を実施した。

- ① 実施時期：5月～6月 46.5時間
- ② 受講者数：119人 (168人)

ウ 介護支援専門員実務従事者基礎研修事業（継続）

介護支援専門員の実務能力の向上を図るため、実務従事者として必要な技術・技能の研修を実施した。

- ① 実施時期： 9月～10月 33時間
- ② 受講者数： 131人（145人）

エ 介護支援専門員専門研修事業（実務経験者の更新研修と同時開催）（継続）

介護支援専門員の専門性を高めるため、必要な専門知識、技能の研修を実施した。

- ① 専門研修課程Ⅰ（同内容の更新研修を含む）
 - (ア) 実施時期： 6月～8月 56時間
 - (イ) 受講者数： 187人（227人）
- ② 専門研修課程Ⅱ（同内容の更新研修を含む）
 - (ア) 実施時期： 9月～11月 32時間
 - (イ) 受講者数： 313人（464人）

オ 主任介護支援専門員研修事業（継続）

介護サービス提供者との連絡調整、他の介護支援専門員に対する助言・指導などケアマネジメントが適切かつ円滑に提供されるために必要な業務に関する知識及び技術を修得するための研修を実施した。

- ① 実施時期： 6月～9月 70時間
- ② 受講者数： 73人（89人）

カ 主任介護支援専門員更新研修（新規）

主任介護支援専門員の継続的な資質向上を図るための定期的な研修機会を確保し、主任介護支援専門員の能力の保持向上を図る。

- ① 実施時期： 11月～12月 47.5時間
- ② 受講者数： 98人（-）

3 介護サービス情報を公表する事業

介護サービス情報の公表事業（継続）

介護保険法第115条の42に基づく指定情報公表センターとして、県が策定する計画に基づき、介護サービス情報の報告の受理に関する事務、介護サービス情報の公表に関する事務等を実施した。 情報公表実施件数 1,999件（1,984件）

4 地域密着型サービスを外部から評価する事業

地域密着型サービス外部評価事業（継続）

県が選定した地域密着型サービス外部評価機関として、地域密着型サービス事業所（認知症対応型共同生活介護事業所、小規模多機能型居宅介護事業所）の外部評価を実施し、公表した。

対象事業所数	193 事業所	（193 事業所）
--------	---------	-----------

外部評価実施件数	91 事業所	（113 事業所）
----------	--------	-----------

※ 制度改正により、平成 27 年度から小規模多機能型居宅介護事業所は外部評価の対象外となった。

Ⅲ 被災地支援事業（その他事業１）

[被災高齢者等への支援や介護予防を行う事業]

被災地地域包括ケア支援事業（継続）

東日本大震災津波による被災地に大槌センターを設置し、支援相談員４名を配置するなどにより、被災地域の地域包括支援センター等の業務支援を行った。

(1) 大槌町において、巡回相談を実施した。

巡回相談 784人 (961人)

(2) 陸前高田市、大槌町及び山田町における介護予防教室等への支援を行った。

陸前高田市 30回 440人 (50回 1,009人)

大槌町 16回 222人 (95回 835人)

山田町 50回 1,042人 (32回 732人)

(3) 大槌町において、健康相談・サロンの開催支援を行った。

大槌町 230回 1,128人 (212回 1,027人)

(4) 地域包括支援センター職員、介護サービス事業者向けの研修を実施した。

4回 受講者数 216人 (5回 受講者数 160人)

(5) 被災地の介護予防普及研修会を実施した。 5回 277人 (7回 252人)

(6) 要介護高齢者等に対する虐待防止、認知症対策等の普及啓発を行った。

IV “いきいき岩手”結婚サポートセンター運営事業（その他事業2）

県内の結婚を望む人を支援するため、岩手県、県内市町村、関係 8 団体と連携し、“いきいき岩手”結婚サポートセンター「i-サポ」を盛岡市及び宮古市に開設し、マッチングサポートによる支援を行った。

(1) マッチング事業

入会登録者数 996 人、お見合い件数 559 件、交際件数 272 組 成婚数 10 組

(2) 出張サービス

釜石市 12 回 利用者数 36 人、久慈市 11 回 利用者数 28 人

(3) 結婚支援フォーラムの開催

「婚活イベントを成功に導くヒント」をテーマに、㈱リクルートマーケティングパートナーズゼクシィ縁結びサービス企画マネージャー 桜井まり恵 氏による講演と洋野町社会福祉協議会及び(一社)日本結婚支援協会による事例報告を行なった。

2月8日(水) 盛岡市「サンセール盛岡」 参加者 72人

(4) 情報発信

ア ホームページ運営

イベント情報の発信、各種会員登録の受付（メルマガ会員 350 人、出会い応援団 36 団体、社員の結婚応援企業 6 団体、協賛団体）

イ テレビ、ラジオ等によるPR

県政番組、テレビ、ラジオ（11/28～12/3）

ウ 新聞、情報誌等によるCM

いわてグラフ（6月号）、新聞4社、情報誌（4回）

エ 県外向けPR

ふるさと回帰支援センターへのパンフレット配架及びセミナー等での配布
（東京都） 11回